

文化放送NEWS

AM1134

2009年7月21日(火)

Vol. 453

文化放送と千葉ロッテ・渡辺俊介投手が「エコ」で強力タッグ！ 『文化放送・渡辺俊介エコシート』に続いて、 『オリジナルマイ箸』完成



My箸を手にする渡辺投手

文化放送は「文化放送GREEN WORKS」として、環境問題に対して様々な取り組みを行っています。その一環として、千葉ロッテマリーンズの渡辺俊介投手と組んで、「文化放送 渡辺俊介エコシート」を設けています。

これは、今シーズン、渡辺俊介投手の本拠地・千葉マリンスタジアムで開催されるマリーンズ戦に、環境への意識の高い文化放送リスナーを毎試合1組2名ずつ招待するもので、渡辺投手自身、エコに興味があり日頃エコを実践していることから、実施されているものです。これと連動して、かねてから制作作業が進められていたエコグッズ、「渡辺投手オリジナルマイ箸」が完成。招待されたリスナーにプレゼントすることになりました。

このマイ箸は、杉の国産間伐材を、一膳一膳職人が丁寧に削って手作りした箸です。天然の樹脂分豊富な部位を素材としているので、石油系素材によるコーティングが無くても水や醤油をはじき、ある程度繰り返し使用する事ができます。素箸の状態なので、軽く滑らず持ちやすくなっています。箸袋も男性用（緑色）と女性用（桜色）の2種類があり、オシャレなデザインに仕上がっています。

渡辺俊介投手は、今回の活動について、

「自分にも子供が出来てから環境についていろいろ考えるようになり、将来、自分の子供たち、孫たちの次世代に今の日本のすばらしい環境を残していきたいと思うようになりました。野球選手である自分が身近なことから出来ることを少しでもやってみようと思って文化放送さんに相談したところ、このような企画が実現しました。今シーズン、ペアチケットと一緒に僕がプロデュースした環境にやさしいオリジナルマイ箸をプレゼントします。ぜひオリジナルマイ箸を持って千葉マリンスタジアムに応援に来てください。」

と語っています。また、マイ箸の出来映えについても、

「雰囲気はちょっとシブくておしゃれな和食屋さんで普通に使っているのと同じくらいの出来栄です。個人的には男性用を意識した緑色っぽいのが入っています。これを実際に使ってもらって一日三回エコを意識してくれればありがたいですね。」と語りました。

スポーツ界とラジオのタッグから生まれた、身近なエコとして、注目していただきたい企画です。

なおこの箸袋は、文化放送の番組提供社であり、日頃渡辺俊介投手を応援するプラスチックリサイクルの協栄産業（株）の協力によりリサイクルポリエステル生地を使用しています。

◆文化放送 渡辺俊介 エコシート応募概要

- 身近に自分がやっているエコ
- 観戦希望日
- 住所
- 氏名

を明記して、官製はがきかメールでご応募下さい。

◇ハガキ 〒105-8002

文化放送編集部「文化放送渡辺俊介エコシート」招待係

◇メール marines@joqr.net

